

令和3年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	主催者	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
1	企画連携担当	実施済	デジタル技術活用人材育成研修	-----	大分県	「デジタル技術活用」を担う人材育成に困っていませんか？製造部門において、IoT導入による生産性向上の取組が望まれるつつありますが、製品の品質・コストを決定づける、設計・解析・測定を一連としたデジタル技術の活用・後工程での問題発見や手戻りが少なくなるフロントローディングはまだ進んでいません。そこで今回、人材育成を目的としてCAD、CAM、CAE等の研修を全6回に分けて行います。全6回の連続受講により、デジタルものづくりの一連の概要を習得できるカリキュラムとなっています。第1回、第6回については、特に経営層の方々にご聴講いただきたい内容となっています。奮ってご参加ください。	①設計の迅速化と設計の高度化ほか10月29日(金)13:30-16:15 Zoom有 ②3D CAD活用講座 11月15日(月)10:00-17:00 ③3D CAD実習編 11月16日(火)10:00-17:00 ④CAM入門講座 11月29日(月)9:15-16:15 ⑤CAE基礎講座 12月9日(木)10:00-17:00 ⑥デジタル・エンジニアリング12月10日(金)13:30-15:00 Zoom有	センター	①60名 ②20名 ③20名 ④20名 ⑤20名 ⑥60名	無料	
2	製品開発支援担当	実施済	2021年度 グッドデザイン賞 個別相談会	-----	産業科学技術センター	2021年度 グッドデザイン賞について、ビデオ通話による「個別相談会」を開催します。「グッドデザイン賞」は、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰しています。この60年以上続くグッドデザイン賞の応募をご検討、または応募手続きを進めていただいている方に、個別の応募対象について記入のポイントや応募カテゴリなど、具体的なご相談をお受けする「個別相談会」を開催します。なお、当センター製品開発支援事業の個別相談会も同時開催します。	相談対応：日本デザイン振興会 事業部 渡部 明子 氏	令和3年4月22日(木) 10:00~14:00	センター C201会議室・第1第2研修室	8名	無料
3	製品開発支援担当	実施済	特定の公園プロポーザルに特化した3D関連技術の活用(オーダーメイド型研修)	-----	産業科学技術センター	3DCADソフト(Rhinoceros)、3Dレンダリングソフト(Flamingo)の公園プロポーザルに特化した専門的な研修	製品開発支援担当職員	令和3年6月7日(月)、10日(木)13:00~17:00	リモート	1名	無料
4	製品開発支援担当	実施済	3DCADセミナーライノセラスモデリング基礎	-----	産業科学技術センター	工業デザインの現場で広く活用されている3D-CAD(ライノセラス)について、基本的なモデリングのオンラインセミナー	製品開発支援担当職員	令和4年2月22日(火)13:10~16:10	オンライン	先着4名	無料
5	電子・情報担当	実施済	ノイズ対策セミナー	-----	産業科学技術センター	ノイズ対策で良く用いられるフェライトコアの使い方や、ノイズ対策の実例について紹介する。	講師 北川工業株式会社 EMCセンター長 松崎 徹 氏	令和3年7月7日(水)13:30~16:00	第1研修室 オンライン	30名	無料
6	電子・情報担当	実施済	EMC対策基礎セミナー～ノイズフィルタの基礎と対策事例～	-----	産業科学技術センター	電源ラインノイズの発生メカニズム、ノイズフィルタの原理から使用方法までを平易に解説し、具体的な対策事例について紹介する。	TDK ラムダ株式会社 技術統括部 EMC技術部 林 備行 氏 TDK ラムダ株式会社 営業統括部 EMC販売 G 秋田 広夢 氏	令和3年11月12日 13:10~15:00	オンライン(Teams)	100名	無料
7	電子・情報担当	実施済	EMC規格セミナー	-----	産業科学技術センター	1) IEC61000-4-3Ed.4.0(放射免疫ユニティ試験)の前版に対する主な変更点 2) 連続波妨害免疫ユニティ規格(IEC61000-4シリーズ)の最新動向 3) 車載機器用静電気試験規格(ISO10605)のご紹介	東陽テクニカ株式会社 中村 哲也 氏 東陽テクニカ株式会社 間瀬 勝洋 氏	令和3年12月7日(火)13:30~15:30	ZOOMオンライン	100名	無料
8	電子・情報担当	中止	IoTによる見える化体験ワークショップ(仮)	-----	産業科学技術センター	RaspberryPiとセンサー(カメラ、温度、距離、振動など)を用いたセンシングシステムを構築し、IoT導入による見える化体験ワークショップを実施する。	電子・情報担当職員	中止	センター 第一研修室	5名	有料(約1万円/人)
9	電磁力担当	実施済	磁界解析セミナー～磁界解析で何が出来る！～	-----	産業科学技術センター 大分県電磁応用技術研究会	これから電気機器を設計開発を行う技術者、または電磁界解析ソフトウェアの利活用に興味のある技術者を対象とした初学者向けの技術研修。 【講義】磁界解析のための基礎知識 【実習】機器設計体験(モータ編)	(株)JSOL JMAGビジネスカンパニー	令和3年12月15日 13:30~15:00	WEB開催	20名	無料
10	電磁力担当	実施済	パワーエレクトロニクスに必要な電気計測技術	-----	産業科学技術センター 大分県電磁応用技術研究会	これからパワーエレクトロニクス関連の技術開発を行う技術者、または電気機器の評価に興味のある技術者を対象とした初学者向けの技術研修。 【講義】電気計測のための基礎知識 【実習】パワーアナライザ	横河計測(株) セミナー講師	令和4年1月13日 13:00~16:00	センター 第一研修室	10名	無料
11	機械担当	実施済	ノギスマイクロの校正方法(オーダーメイド型研修)	-----	産業科学技術センター	ノギスとマイクロメータの校正方法について、実機を用いて現地で詳細に解説	機械担当職員	令和3年5月12日(水)14:00-16:30	現地	2名	無料
12	機械担当	実施済	サーモグラフィ出張技術講習会	-----	産業科学技術センター	サーモグラフィカメラの取り扱いや精度よく測るためのノウハウを解説。 1社あたり1時間程度(前半:基本操作講習、後半:応用操作講習)	機械担当職員	随時	現地 or センター	2~5名	無料
13	機械担当	実施済	3Dスキャナー普及講習会	-----	産業科学技術センター	令和3年度導入予定の3Dスキャナーの普及講習会を実施	丸紅情報システムズ株式会社	R4.2.25 13:30-15:00	オンライン(zoom)	30名	無料
14	機械担当	実施済	高速度カメラ出張技術講習会	-----	産業科学技術センター	高速度カメラの取り扱いや現場環境にあわせた条件ノウハウを解説。 1社あたり1時間程度(前半:基本操作講習、後半:応用操作講習)	機械担当職員	随時	現地 or センター	3~5名	無料
15	金属担当	実施済	顕微鏡観察・硬さ測定等の評価試料作製及び評価技術の研修(精密切断機等の活用研修)	-----	産業科学技術センター	材料、部品の研究開発や品質の判定を行う上で、顕微鏡観察や硬さ測定等は重要な評価となっており、それらの評価には、切断や研磨等の試料の前処理が必要な場合があります。この研修では、当センターが所有する評価試料作製装置や評価試験機(金属顕微鏡、硬さ試験機)を用いた実習により、前処理技術と評価技術を学ぶことができます。	金属担当職員	募集開始から2月28日(月)まで随時開催 ※受講者との打ち合わせにより開催日を決定	センター 材料開発棟 G105	1回につき最大6名	無料
16	金属担当	実施済	3Dものづくりのための高性能マイクロフォーカスX線CTシステム導入セミナー	-----	産業科学技術センター	平成30年度補正予算「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業)」で導入した高性能マイクロフォーカスX線CTシステムについて、X線に関する基礎知識から当該システムの特徴に至るまで、活用事例を交えながらわかりやすく解説するとともに、3Dプリンタの普及により注目の集まるデジタルエンジニアリングへの活用等、最新の技術情報についても紹介する。実機見学も実施予定。(Zoomによるオンライン講義)	株式会社島津製作所 分析計測事業部 クローバルアプリケーション開発センター 主任 井口 智 氏	令和3年8月27日(金)13:30-16:00	センター 第1研修室及びG109-1	15名	無料

令和3年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	主催者	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
17		実施済	分かりやすい卓上型走査電子顕微鏡セミナー		産業科学技術センター	平成30年度JKA補助により導入した卓上型走査電子顕微鏡は、コンパクトながら豊富な機能やオプションが付いており、各種材料表面の微小部観察や元素分析を手軽に行うことができます。本セミナーでは、卓上型走査電子顕微鏡の基礎から操作方法まで分かりやすく解説することともに、明瞭な画像を取得するためのテクニックやデータの見方といった応用的な内容も実機によるデモの中で伝授する。(Teamsによるオンライン講義)	(株)日立ハイテク 根本 直也 氏 ブルカージャパン(株) 菱山 慎太郎 氏	令和3年12月3日(金) 13:15~16:55	センター 第1研修室及びG109-1	10名	無料
18		実施済	イオンクロマトグラフ操作研修		産業科学技術センター	昨年度更新したイオンクロマトグラフの一般的な操作方法の実演・実習を行う。 ①測定試料の調製方法 ②イオンクロマトグラフIntegriion (インテグリオ) の操作方法について	実習:工業化学担当職員	随時募集 令和4年3月末まで (事前の日程調整要)	センター B305	1~3名	無料
19		実施済	セルロースナノファイバー(CNF)事例紹介 ~製造から用途展開まで~		産業科学技術センター	セルロースナノファイバー(CNF)事例紹介 ①CNFとは?②製造方法③用途展開例④サンプル提供企業⑤当センターにおける取り組み など	講師:工業化学担当職員	令和3年10月14日(木) 13:15~14:15	センター 第一研修室	20名	無料
20	工業化学担当	延期	粉体特性評価入門セミナー		産業科学技術センター	センターでは本年度粉体特性評価装置を更新する予定です。装置の紹介とともに、そもそものような場合に使用する装置なのか、測定データからどのような情報が得られるのかなど事例をきめて基礎から解説します。	講師:メーカー担当者	R4年度へ延期	センター 第一研修室	6名	無料
21		実施済	粉体特性評価装置操作研修		産業科学技術センター	粉体特性評価装置の一般的な操作方法について実習を行います。 ①試料量の確認 ②アタッチメントの取扱い ③操作方法について	実習:工業化学担当職員	随時募集 令和4年3月末まで (事前の日程調整要)	センター B301	1回につき 2名程度 (原則1社 1回)	無料
22		実施済	異物分析のための機器操作研修		産業科学技術センター	異物分析によく利用される装置について、前処理や操作方法等に関する実習を行います。A~Dの中から希望のテーマを選択してもらいます(複数選択可)。 A: 赤外分光光度計 (FT-IR) による有機物分析 B: 走査型電子顕微鏡およびエネルギー分散型X線分光器 (FE-SEM/EDS) による元素分析 C: X線分析顕微鏡による元素分析 D: マイクロサンプリングマシンによるサンプリング	実習:工業化学担当職員	随時募集 令和3年9月30日まで (事前の日程調整要)	センター B204 B305 C303	1~6名 (原則1社 1回)	無料
23		実施済	微生物検査技術研修		産業科学技術センター	「食の安心・安全」のためには、食品製造所内の清浄度の向上や製造段階の生菌数の低減、流通段階での微生物制御が重要となるため、微生物検査の考え方や試料の取り扱い、培地の調製など実技を中心とした技術研修を行います。	食品産業担当職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター	2~3名 /回	無料
24		実施済	食品の賞味期限・消費期限設定のポイントとその方法		産業科学技術センター	賞味期限・消費期限の設定は、食品の特性、品質変化の要因や原材料の衛生状態、製造工程での衛生管理、容器包装の形態、流通・保存環境など様々な要素を勘案し、科学的に行うことが必要です。 そこで、賞味期限・消費期限設定の際の基礎と留意すべきポイントと併せて、科学的根拠になりうる微生物試験、理化学試験、官能試験等の設定方法を、実技を交えて個別に解説します。	食品産業担当職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター	2~3名 /回	無料
25		実施済	食品の品質管理技術向上のための機器分析		産業科学技術センター	自社製品の品質維持、向上のためには、まず製品毎の特性を知ることが鍵となります。その評価の手法として機器分析を取り入れることができれば、「安全・安心」な製品を安定的に生産することが可能となります。そこで、品質評価のターゲットとなる成分を見極め、その分析技術導入のための支援を総合的に行う研修を、各社の要望に対応した内容で個別に実施します。	食品産業担当職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター	2~3名 /回	無料
26	食品産業担当	実施済	適切な食品表示のための技術研修		産業科学技術センター	食品表示法の経過措置期間が1年を切り、適切な食品表示を行うことが必要です。食品表示には幅広い記載内容があり、製造業者の規模や販路などに応じて、対応すべき点も異なります。そこで、食品表示法の概要、表示の基本的な内容から、注意すべき点を解説し、食品表示の項目、内容について、各企業の商品に対応した個別の表示確認、指導を実施します。	食品産業担当職員	随時募集 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター	2~3名 /回	無料
27		実施済	「どぶろく」の製造研修 (オーダーメイド型研修)		産業科学技術センター	「どぶろく」の仕込み(微生物制御)、酒税法(記帳、分析)、製品の殺菌・保存方法、品質管理、きき酒の方法に関する研修	食品産業担当職員	令和3年4月~6月	現地 or センター	1名	無料
28		実施済	第1回食品加工技術高度化研修会 ~HACCP制度化にあたって取り 組むべきこと~		産業科学技術センター	地域資源の活用や安心安全な加工品製造技術の高度化等を目的に研修会を開催する。 (HACCP導入について、急速冷凍装置(プラスチック)を利用した食品開発、露点制御式食品乾燥機を利用した食品開発)	SONPOリスクマネジメント(株) 危機管理コンサルティング部 上席コンサルタント 佐川一史氏	令和3年6月23日(水) 13:30~	センター 第1研修室 オンライン	講義形式 40名 実習形式 10名	無料
29		実施済	第2回食品加工技術高度化研修会 レトルト食品製造技術について ~基礎から応用まで~		産業科学技術センター	レトルト食品等の容器詰加熱殺菌食品を製造するために必要な技術や商品開発事例について解説。	フーズテクニカルサービス 代表 弘蔵 守夫 氏	令和3年10月20日(水) 13:30~16:30	センター 多目的ホール	40名	無料
30		実施済	第3回食品加工技術高度化研修会 食品の乾燥技術 ~基礎から応用まで~		産業科学技術センター	食品の乾燥は古くから行われてきた保存方法の一つです。食品の種類や状態、目的に合った乾燥方法を選択するために必要な乾燥技術の基礎について解説。	フーズテクニカルサービス 代表 弘蔵 守夫 氏	令和4年1月27日(木) 13:30~16:30	センター 第一研修室 ZOOM	40名	無料